十勝岳

1 概況

火山活動はやや活発な状態が続いています。

2月25日21時過ぎに振幅のきわめて小さな火山性微動が発生し、その直後から有色噴煙が観測されました。微動は26日朝に収まりその後は発生していません。今回の微動は62-2火口直下の浅いところで発生したごく小規模なもので、今後も同様の現象が繰り返される可能性はあります。

火山活動は特に活発化する様子はなく、これまでと同様の状況が継続しています。

2 微動・地震活動の状況

62-2 火口の北西約 1.2km に設置している地震計(H 点)で、25 日 21 時 07 分頃から振幅の小さな火山性微動(最大振幅約 $0.1\,\mu$ m)が観測され、26 日 05 時前まで継続しました。今回の微動は、長時間にわたるごく弱い噴出に伴う微動と考えられ、発生源は 62-2 火口直下の浅いところと推定されます。継続時間は長いものの、山麓の地震計 A 点(62-2 火口の北西約4.5km)ではほとんど認められないことから、 $1988 \sim 89$ 年の噴火活動期の微動と比較するときわめて小さな微動でした。

なお、微動発生の前後で火山性地震の増加は見られませんでした。

月別地震・微動回

2003~2004年	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
地震回数H点	41	44	60	24	35	26	106	62	36	36	41	17
地震回数A点	9	18	14	9	9	5	40	16	9	12	7	6
微動回数H点	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1

3 噴煙活動の状況

微動発生直前までの 62-2 火口の噴煙は白色で、高さは火口縁上 200~300mで東方向に流れていました。噴煙は微動発生直後から次第に火山灰混じりの有色に変わりましたが、噴煙の勢いや高さは特に変化はなく、空振計にも強い噴出を示す振動は観測されませんでした。有色噴煙は 26 日 01 時過ぎまで確認できましたが、その後は悪天のため不明となりました。天候が回復した 28 日の日中には噴煙はすでに白色に戻っており、摺鉢火口周辺の雪面に降灰の痕跡と思われるやや灰色がかった汚れが認められました。3 月 1 日に行った聞き取り調査では、風下側にあたる新得町の山麓で降灰等は確認されていません。

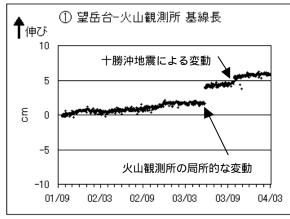


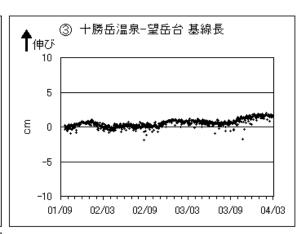


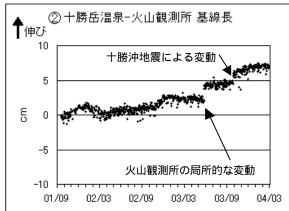
十勝岳 2月25日夜の噴煙の状況(62-2火口の北北西約6kmに設置した高感度カメラによる) 左:微動発生前(2月25日20時28分頃)、右:微動発生中(2月25日22時18分頃) 噴煙の高さに変化はないが、微動発生直後に白色噴煙が火山灰混じりの有色噴煙に変わった。

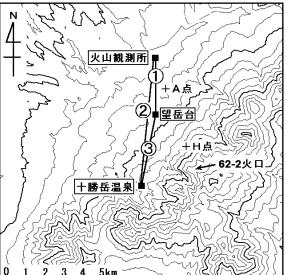
4 地殻変動の状況

西麓での GPS 連続観測では、今回の噴火活動に関連すると考えられる変動は認められませんでした。



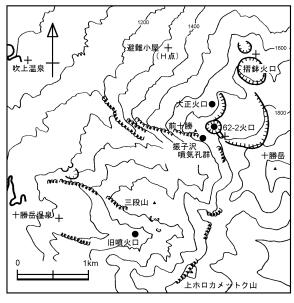




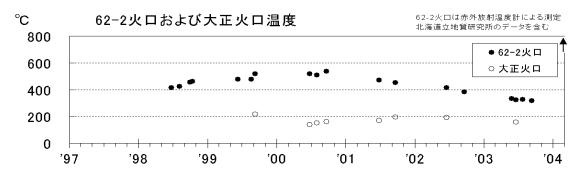


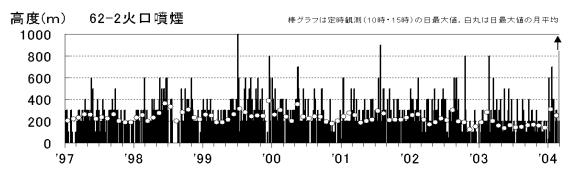
十勝岳基線長変化 (2001年9月13日~2004年2月29日)

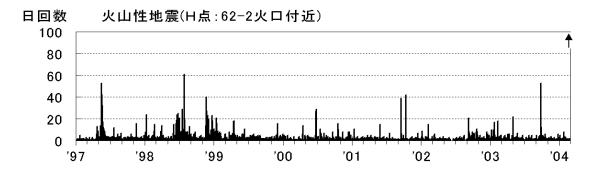
: GPS 連続観測点

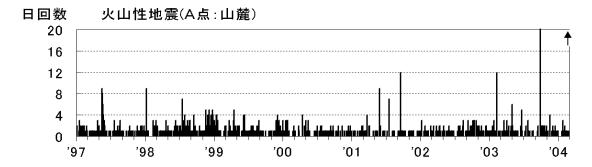


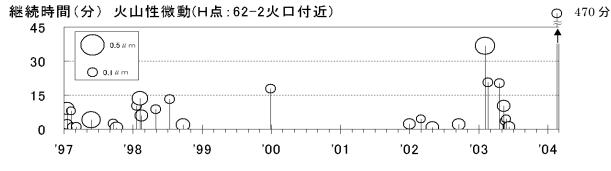
十勝岳火口周辺図



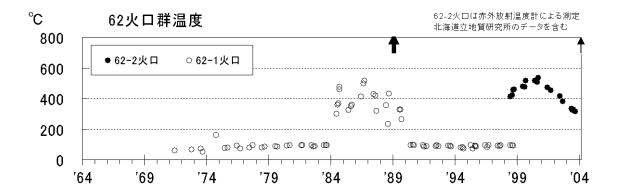


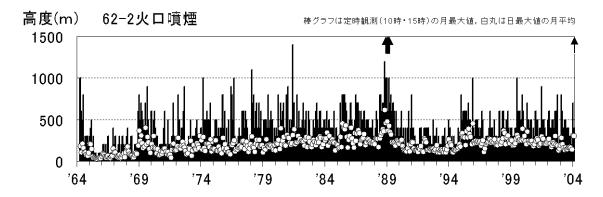


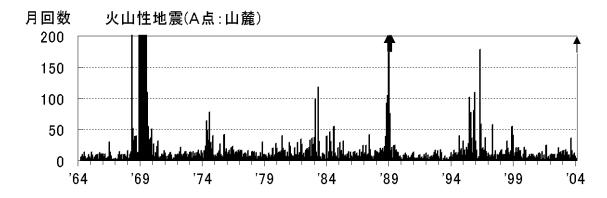


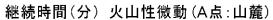


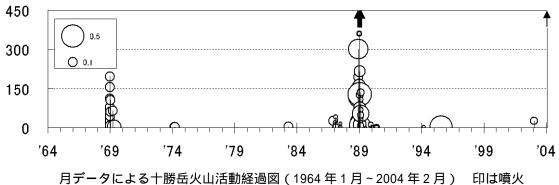
日データによる十勝岳火山活動経過図 (1997年1月1日~2004年2月29日) 印は噴火

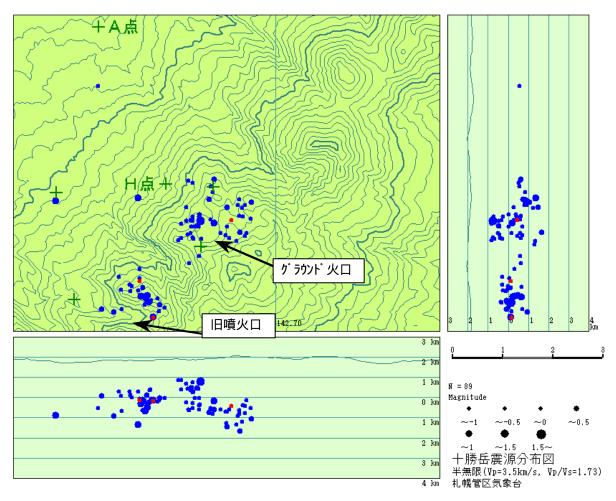












十勝岳震源分布図

+ 印は地震観測点

震源表示 赤:2004年2月1日~2月29日(今期間)

青:2003年8月1日~2004年1月31日(前期間までの6か月間)

過去の震源は大きく分けてグラウンド火口周辺と三段山~旧噴火口周辺の浅部(海 抜付近)に集中しており、今期間の活動もこれらの領域内で発生している。

最近の火山情報発表状況

2003 年以降の十勝岳に関する火山情報の発表状況

発表日時	情報番号	内容						
2003年2月8日08時35分	臨時火山情報第1号	火山性微動発生						
2003年2月8日10時00分	火山観測情報第1号	その後の状況						
2003年2月8日13時20分	火山観測情報第2号	上空からの観測結果						
2003年2月8日15時20分	火山観測情報第3号	その後の状況						
2004年2月26日10時30分	火山観測情報第1号	火山性微動発生、有色噴煙						